

「自動車整備」	教科	工業	単位数	3単位
	学科、学年、組	自動車科、2学年、23組		
使用教科書	「自動車整備」(実教出版株式会社)			
副教材等	三級自動車ガソリン・エンジン(社団法人日本自動車整備振興会連合会)			

1 科目のねらい(目標)

学習の到達目標	<p>工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、安全で安心な自動車の提供に必要な資質・能力を次のとおり育成することを指す。</p> <p>(1) 自動車について構造と機能を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 自動車に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。</p> <p>(3) 自動車の付加価値を高める力の向上を目指して自ら学び、自動車産業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p> <p>(H30 高等学校学習指導要領解説 工業編 文部科学省)</p>
---------	--

2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点について各観点の割合を基に評定(5段階)で評価します。

評価の観点及び内容		観点の割合	評価方法
知識・技術	自動車エンジンの基礎的知識の修得意欲	35%	・定期考査
思考・判断・表現	自らの考えをまとめることができる 構造、働きについて自ら考え修得できる	35%	・定期考査
主体的に学習に取り組む態度	自動車各部の名称、構造、働きについて理解することができるか	30%	・授業に取り組む態度や姿勢 ・ノートや課題等の状況

3 学習計画

学期	学習内容	学習のねらい
1	<p>自動車の整備と関係法規</p> <p>自動車用材料と加工</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車への関心、意欲を高め社会との関連における自動車の発達を理解する。 ・自動車の整備と関係法令について理解する。また、自動車に使用される金属材料とその加工方法について理解する。
2	<p>エンジンの整備</p> <p>動力伝達装置の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン・エンジンの主要部の仕組みと構造について理解する。 ・ガソリン・エンジン本体や付属装置の仕組み・整備方法を理解する。 ・ディーゼルエンジンの整備について理解する。 ・ハイブリッド車の取り扱いについて理解する。 ・クラッチ・トランスミッション・プロペラシャフト・ユニバーサルジョイント・ファイナルギア装置・ドライブシャフトの故障と原因について考え理解する。 ・クラッチ・トランスミッション・プロペラシャフト・ユニバーサルジョイント・ファイナルギア装置・ドライブシャフトの仕組みや点検・整備について理解する。
3	ステアリング装置と懸架装置の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ステアリング装置・車軸と懸架装置・車輪の故障と原因について考え理解する。 ・ステアリング装置・車軸と懸架装置・車輪の仕組みや点検・整備について理解する。 ・ホイールアライメントの測定と調整について理解する。